

寄せられた意見

No. 152

受付日	H18. 8. 7	年齢	45歳	居住 市町村名	士別市
件名					

天塩川の整備計画について検討を行う天塩川流域委員会を、毎回できる限り傍聴させていただいています。

わたしたちは、天塩川の河川敷に設けられたサッカー場を拠点として、サッカーを楽しんでいます。われわれのクラブは小学生からシニアまで、さらにはサッカー経験のない市民も加わり、サッカーを通して青少年の健全育成、地域振興に取り組んでいます。

毎年8月にこの河川敷にある天塩川サッカー場には、道内外から約1000人ものサッカー少年たちが集まるサフォークランド士別カップ少年サッカー大会を開催しています。

この大会に出場する子供たちは、「こんな素晴らしい芝生の上でサッカーができて嬉しい」と言い、ここでサッカーをすることを毎年楽しみにしてくれています。

こうしてわれわれがサッカーを楽しみ、道内外の子供たちに士別の素晴らしさを提供できるのも、「母なる川・天塩川」の恵があってこそだと思っています。

天塩川の河川整備計画を検討する流域委員会もすでに15回を重ねていますが、いまだに方向性の見えない堂々巡りのような議論が行われていることは残念でなりません。

この流域委員会がいつまでも延々と行われている限り、天塩川の整備計画はいっこうにスタートすることはできません。

そのことは天塩川の恩恵を享受しているわれわれ、流域住民にとってマイナスでしかないような気がしています。

天塩川のせせらぎを聞きながら、河川敷で毎日のようにボールを追いかけている子供たち、それを土手の受けから見守る保護者たち、健康作りのために河川敷を散歩する市民等々、この天塩川を身近に感じ、生活している地域のためにも、流域委員会が一刻も早く出口の扉を開けてくれることを強く望んでいます。

平成18年8月7日

(住所) 士別市

氏名 匿名

年齢 45才

性別 男